

育児休業に関する体験記 9

20代 31日間取得

① 家事 ・ 育児 について	<p>1. 育児休業前に、夫婦で家事・育児の分担をどのように話し合い、行ったか 妻の意向に沿って頼まれたことをフォローする形で家事・育児を行いました。</p> <p>2. 育児休業後の家事・育児の参画の状況について 子どもと一緒に生活する時間が増えたことで、妻の負担や分からなかつたことに気付くことができたので、積極的に育児に参加すると共に、妻をサポートしていきたい。</p>
	<p>(妻 記載欄) 休業取得者の家事・育児の参画の状況について 育児休業中に夫にはたくさん助けてもらいました。子供が生まれてから今までの期間で私が考えている“こうしたい”を共有でき1人でいる時よりもスムーズに日々の育児ができたと思います。子供といふ時間が増えたので以前よりも親子の仲が深まつたと思います。家事に関してははつきりと分担をせずに行ってますが、夫が進んで取り組んでくれたので感謝しています。</p>
② 仕事 について	<p>1. 休業取得前、仕事の引継ぎはどのように行ったか 休業取得前に準備期間があったため、機械の操作等を詳細に伝えることができた。また、毎日使う道具の予備をストックすることができた。</p> <p>2. 評価・反省 日々の業務に支障はなかったが、トラブルが起きた際の対応など、具体的に伝えることができれば、スムーズに作業できたのではないかと感じた。</p>

(③) 自由 記述 (4 0 0 字 程 度)	<p>(取得者 記載欄) (例:育児休業取得の経緯、育休を終えての所感、周囲の反応)</p> <p>育児休業を取得することで自分自身の育児に対する考えが変わったと感じました。子供の着替えや入浴、オムツ替えや寝かしつけなど、自分が思っていること、妻が思っていたことなど、考え方の相違があったため、それをお互いに話し合い、子供のためにより良い選択を取れるようになりました。</p> <p>育児休業中は子供と接する時間が増え、成長をすごく感じられる期間となりました。この1ヶ月で歯が生え、ずりばいができるようになり、離乳食を食べられるようになるなどを含めて、子供の細かな変化をすぐ近くで見ことができとてもいい経験となりました。</p> <p>1ヶ月という期間、育児休業を取らせて頂き、会社に感謝しております。その中で、仕事と育児の両立をするため、妻と協力をしながら、子供の成長のために邁進していきたいと思います。</p> <p>まだまだ、男性の育児休業取得について少ないのが現状だと思うので、男性が育児に積極的に取り組める制度が今後も増えて欲しいと思いました。</p>
---	---